

# 平成 19 年度東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修 情報処理コース受講報告

第三技術室 水野 広治

浜名湖国際頭脳センターを会場に 9 月 25 日(火)から 27 日(木)の三日間表記研修が実施された。今回の合同研修は、17 機関から 25 名が受講し、研修会場とその会場に隣接する宿泊施設の商工会議所福利研修センター間を三日間往復する合宿形式に近い形で研修が行われた。内容は、静岡大学総合情報処理センターで取得している情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS:Information Security Management System)ISO27001 についての解説と情報セキュリティマネジメントの必要性、更に実際の運用についてケーススタディを中心に修得を図る目的で行われた。

初日は、JR 北陸線での事故により開始時間が 10 分ほど遅れての開講となった。先ず、中村高遠理事の挨拶の後、八巻直一総合情報処理センター長による「静岡大学における ISMS の取り組み」の講義に続き、総合情報処理センターの長谷川孝博准教授により ISMS 関連の講義が行われた。その後は、1 グループ 5 名の 5 グループに分かれて、ISMS の基礎構築のための演習問題を問題毎に講師から解説された後、各グループで検討する形で進められた。

研修の内容である ISMS とは、明確な責任者(経営者)の下に、適用範囲にある情報資産に対して機密性、完全性、可用性の観点からリスクを測定するリスクアセスメントを行い、許容範囲を超える脆弱な部分に対して対応策を計画し、それを適切に管理することにより情報セキュリティの品質を高めるもので、経営者の判断で対策が実施されるシステムである。また、内部監査の実施と、常に啓蒙と教育活動を行う必要がある。静岡大学総合情報処理センターでは 2003 年 10 月に ISMS の基準策定のベースである英国規格 BS7799-2 を認証取得し、ISO 化された ISO/IEC27001 へは 2006 年 10 月に切り替えが完了している。

研修で行われた演習問題は、ISMS の基本的な構築を行う事を目的に、仮想の「夢ある工学科事務局」での情報セキュリティ現状調査資料を基に、適用範囲のセキュリティポリシーとしての「情報セキュリティ基本方針」を立て、その内容に基づいて、先ずネットワークを含めた事務室のレイアウト変更を検討した。次に、ISMS 規格要件で求められているリスクアセスメント方針の文書化を行い、機密、完全、可用性のリスク受容基準値を導き出した。続いて、適用範囲にある情報資産の洗い出しを行い、資産に対する脅威と脆弱性を特定し、リスク値が受容基準を超えている資産に対するリスク対応計画書を策定した。これらのグループで検討してまとめた内容は、最終日にグループ毎に発表を行い、講師の方より考え方や記述内容等に対して助言がなされた。尚、私達のグループでは時間がなく、演習の最終問題である管理策の手順書・規則の策定をまとめるには至らなかったが、ISMS 構築のための基本的な関連文書を完全ではないが作成することができた。実際の ISMS では、これら Plan の後、運用・実装の Do、監視・監査の Check、そして見直しの Act を行い、再度 Plan に反映させる構築、維持のための改善サイクル PDCA サイクルが行われる。

今回の研修内容である ISMS は、全学ではなく各部署や業務を対象にすることも可能だが、即現在の職場で具現することは難しいと思われる。しかし、身近な環境において情報セキュリティの観点から情報資産やそのリスクを明らかにする事の知識を新たに習得することができた事は大変有意義であった。最後に、研修受講において準備やお世話して頂いた方々にお礼申し上げますと共に、受講させて頂いた関係機関の方々に深く感謝いたします。

平成19年度東海・北陸地区国立大学法人等技術職員研修(情報処理コース)日程表

日程: 平成19年9月25日(火)～平成17年9月27日(木)

会場: 浜名湖国際頭脳センター研修室

内容: 情報セキュリティマネジメントの理解と修得

静岡大学総合情報処理センターで取得している情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS):ISO27001について解説し、情報セキュリティマネジメントの必要性和実際の運用について、ケーススタディを中心に修得を図る。

時間/日	第1日目(9月25日)	第2日目(9月26日)	第3日目(9月27日)
9:00		事例研究1 9:00-10:30 グループワーク ・基本方針 ・適用範囲とリスクアセスメント	事例研究2 9:00-11:30 グループワークまとめ 発表準備
10:00			
11:00	浜松駅集合 バス移動	事例研究1 10:40-12:00 グループワークまとめ 発表準備	発表会
12:00	受付		講評・閉講式
	昼食	昼食	昼食
13:00	開講式・オリエンテーション 研修の趣旨とスケジュール説明	事例研究1 13:00-14:30 発表会	バス移動～浜松駅
13:30	講義1 13:30-14:10 情報セキュリティマネジメントの必要性和実際 総合情報処理センター長 八巻直一		
14:00	14:15 講義2 14:15-15:50 セキュリティマネジメントシステム(ISMS) 総合情報処理センター 准教授 長谷川孝博	講義3 14:40-16:20 事故コストの計算法と事故情報の取扱法 総合情報処理センター 准教授 長谷川孝博	
15:00			
16:00	事例研究1 16:00-17:30 グループワーク ・チーム編成 ・問題説明 ・ソフトの使い方	事例研究2 16:30-17:30 グループワーク ・対応策の選択 ・対応計画 ・有効性の測定	
17:00			
17:30			
18:00	夕食・情報交換会	夕食	

注) この日程は、講師の都合等により変更する場合があります。